



VOL. 2704

Rotary International

「健康に、明るく、行動しよう」

第2704回例会 2021.3.3

ソング「奉仕の理想」

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:岸 本 泰 次
 副会長:石 橋 広 明
 幹 事:滝 克 芳
 副幹事:田 村 洋



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

会長挨拶

岸本泰次



こんにちは

春先に最初に発達して通過する低気圧に吹き込む強い南風を春一番というそうです。先月21日に発生した栃木県足利市の山火事が春一番強風に煽られ、瞬間に延焼が続き、ようやく3月に入り延焼はほぼ食い止められ火勢鎮圧後残り火を点検処理し鎮火に向かっているようです。原因はハイカーのたばこの不始末だそうです。

新型コロナウイルスもようやく縮小傾向になり、感染拡大に伴い発令された緊急事態宣言が、出された6府県で解除されましたが、油断、安心できません。地震も東西に発生し被害が出ています。私達の身の回りが自然災害のまっただの中にいるようです。常に危険管理が求められ、防災には気を配らなくてはなりません。まず自分の命は自分で守りましょう。

3月に入りロータリーの月間目標は、水と衛生についてのテーマです。2030年までに全ての人に、安全な水と衛生設備、衛生環境を提供するというロータリーの目標達成に、向けた取り組みを呼びかけています。それにより、生活はより健康的で実りのあるものになります。

ネパール、フィリピン、インドなどの、ロータリークラブでは農村部の山岳地帯に暮らす、母親と子供たちに、正しい手洗いと衛生習慣について指導を行い、複数のロータリークラブとローターアクトとが一緒に公立学校の生徒が安全な飲み水を利用できるように環境整備の努力をしています。

まだまだ東南アジア地域には水と衛生環境が整っていない地域があるようです。

私たちは当たり前のように毎日蛇口をひねれば飲料水が飲め、お風呂もトイレも快適な環境のなかで済ますことができます。

今月は「水と衛生月間」です、この機会に水に関して家庭、会社で、じっくり考えるのもよいかと思えます。

親睦委員会

植田眞晴

会員誕生日	宮 下 正 雄	S 18.3.14
	勝 澤 祐 子	3.22
	植 田 眞 晴	S 36.4.2
夫人誕生日	滝 富 美 子	3.5
	原 川 淳 子	3.15
	太 田 朗 代	3.24
	田 村 貞 子	3.26
	望 月 宏 美	4.5
	高 橋 美 和	3.7
結 婚 記 念 日	石 井 誠	H 14.3.10
	勝 澤 祐 子	H 24.3.14
	小 出 隆 久	S 47.3.18
入 会 記 念 日	太 田 義 隆	H 10.3.11
	原 川 重 俊	H 30.4.4
	池 田 正 明	H 29.4.5
創 立 記 念 日	石 井 誠	M 32.3.10
	佐 野 家 弘	S 15.3.20
	榮 賀 明	H 21.3.24
	吉 田 浩 之	S 33.3.25
	川 村 統 勇	S 39.4.1
	石 橋 広 明	H 1.4.1
	佐 藤 昌 久	S 55.4.1
	原 川 重 俊	M 41.4.1
	太 田 義 隆	S 59.4.6



お誕生日
おめでとう
ございます

例会プログラム予告

3月31日 花見例会 (岩本山公園にて施肥作業・昼食会)

4月7日 卓話

☆私のスマイル

岸本泰次君 マノンさん今日は晴れのロータリー米山記念奨学生終了式を迎え一年間ご苦労様でした。今後のマノンさんの活躍を心よりお祈り申し上げます。

吉田浩之君 マノンさん一年間ご苦労様でした。コロナ禍での奨学生でした。RCを忘れずにいてください。たまには顔を見せてください。

植田眞晴君 マノンさんご卒業おめでとうございます。今日は3月3日のひな祭り！着物がお似合いです！

出席報告

植田眞晴

2704回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	8名	24名	75%

2702回 2/3確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	5名	28名	85%

〔ゲスト〕 篠原和子様(木村由美子君友人) マノン様

クラブフォーラムについて



会員増強委員会

榮賀 明

今回のクラブフォーラムは例会行事の都合で、延期といたします。

会員増強委員会におきましては、コロナの為活動が出来ずしております。

委員会といたしましては、下記の昨年度の目標を引き継いでおります。

・若手会員の増強

組織の活性化

ロータリー伝統継承のため必須

・女性会員の増強

女性会員が相対的に少ない男女比のとれた会運営女性目線からの魅力発信の必要性

今年度の入会は、7月に旭化成 加藤様

8月に川島株式会社の林様 の2名です。

コロナ禍ではございますが、みな様には引き続き新入会員候補者のご推薦をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ロータリー米山記念奨学生修了式

奨学生:パッタメストゥリゲ,
シャマラ マノン ペレーラさん
テーマ:

これまでの奨学生の生活で
得たものや、
日本留学の成果などについて



この度は、米山ロータリー奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。2020年4月から米山ロータリー奨学をいただくようになりました。採用式は目の前のことであると思いますが、もうあつという間に一年が過ぎました。奨学金をいただいてからアルバイトをする時間も少なくなってきたことは本当に自分の成長に非常に良かったと思います。この一年間では、富士ロータリークラブでいっぱいの方たちも出来て、いっぱいしゃべって、いっぱい思い出を作って、本当につねに感謝しています。奨学金をいただき、金銭上の悩みはなくなって、一心不乱に勉強ができました。

私はなりたい人間はもちろん日本でチャレンジしてみたいという夢も強く持っていますから、そのために必要な知識を一生懸命探したいと思うと何が何でもチャレンジして生きていきたいと常に前向きに授業を受けていました。大学四年間と授業以外の活動も成長できました。奨学金のおかげで、心の準備がしっかりでき、これからの社会人で精一杯頑張れるように動き出したいと考えています。一人ひとりの生まれも、育ちも、時間的、場所的にも、同じものではなく、その人々の持つ価値観や知識などは様々なはずであると思います。

一年前の採用式では、出来るだけ日本とスリランカ間の友好の架け橋になってくださいと代表理事がおっしゃいました。その話はずっと頭に残って、すごく感動しました。私の夢は役に立てるよい社会人になりたいです。両国政府はますます頻繁に文化交流活動を行う一方、自分自身が身につける知識を学生に教え、日本とスリランカ両国の学生は、緊密に繋がっていて、しかも差異がある日本とスリランカ文化や知識をより一層分かるように、自分の微力を尽くしたいと思います。最後に、ご支援くださっている皆様へ感謝を忘れず、より一層興味のある日本文化、習慣の学習に励みたいと思います。ありがとうございました。

※マノンさんは4月から日産に就職されます。



編集者 望月昭宏